

## 会長職4年間を振り返って

会長 中山 哲夫 (松江：ふたば保育所)

平成23年度から二期4年間にわたり会長職を務めさせていただきました。松江市保育研究会会長は二期までとして再選はしないとのルールを作っていますので本年度で県保協会長も退任することとなります。平成23・24年度はあゆみ保育園の山本恵子先生、いわみ西保育所の青山嘉子先生、平成25・26年度はさくら保育園の舟木弘美先生、市木保育園の酒井眞知子先生に副会長をお務めいただきました。また、あおぞら保育園の森山幸朗先生には4年間副会長としてお務めいただき会長をお支えいただきました。その他理事をはじめ各スタッフの皆さまに本会運営にご協力をいただきましたこと厚く御礼申し上げます。

4年間の思い出としては、まず会費徴収方法の変更に伴う会費改定があります。より公平性を求めての改正でありましたが、ある程度の痛みは覚悟しておりました。一番影響があるのは松江市と安来市であることは分かっていましたが、松江市は組織率73%に低下し、安来市では平成27年度から公立保育所が退会する結果となり心残りとなっております。一方で竹内千恵子前会長の時代から地道に取り組んできました隠岐地区の組織再建については五カ所園のご加入をいただき新たなスタートの緒につけましたことは感謝いたしております。

このことを契機として、隠岐地区会員を対象とした研修会を本年度開催いたしました。来年度以降、県下各所園対象の研修会を隠岐の島で開催することと県西部でも開催することについて次期執行部に引き

継ぎ事項としてお願いしたいと思っています。

任期中に中国地区研究大会を主管する機会も得て思い出深い体験をすることもできました。中国地区内他県会長のご協力にも大変感謝する大会でありました。

本年4月から子ども・子育て支援新制度が始まりますが、当初はこども省（仮称）を設立し、その所管の下、就学前の児童全てを対象とした施設を文科省・厚労省から分離し一本化すると極めて分かりやすいシンプルな制度設計であったはずですが、その時点では一定の理解をいたしておりましたが、国立大学付属幼稚園がまずその枠組みから外れ、次にその他幼稚園も自主判断となり、現在では、厚労省所管の保育所、文科省所管の幼稚園、内閣府所管の認定こども園（四類型）、更には小規模保育事業などが併存する複雑怪奇な制度となってしまいました。多様化する保育ニーズに対応する多岐にわたる新保育制度との言い訳は、後付けの故事付けにほかなりません。こども省に統合できなかった初期段階でその理念はすでに崩壊しています。広島県を除く中国地区の山口県、岡山県、広島市、鳥取県、島根県の各協議会は一貫してこの新制度には疑義ありとしてきました。全保協に対して二度にわたり意見書を提出した島根県保育協議会としては、今後とも地区内各県協議会と協働しその信念を貫くことを願っております。

# 任期を終えて

## 副会長 森山幸朗

雲南保育研究会(あおぞら保育園)

ここ数年間は保育制度をめぐる混迷が続きました。新制度はツギハギだらけで格差が持ち込まれる懸念があります。保育のお金の流れが複雑になり、これまでの保育と教育の理念を全く別のもに換えようとする意図を感じますが、「保育は福祉である」との思いは揺らぐことはありませんでした。会員のみなさまと共に取り組み、多くの教訓を学べたことに深謝します。

## 総務広報委員長 木戸淳子

安来市保育協議会(荒島保育所)

公私立施設長部会、理事会と6年間島根県保育協議会と関わらせていただきました。島根も縦に長く、東の端に住んでいると分からないことが多いのですが、地方創生の流れをいち早く受けて、地域おこしに力を注ぎ、「元気で魅力的な田舎」「地域密着の魅力的な保育所」が多い事に驚きました。安来もがんばります!ありがとうございました。

## 総務広報副委員長 杉本尚子

大田市保育研究会(温泉津保育所)

2年前、不安の中理事会に参加したのですが、理事の皆さんから情報をもったり、同じ悩みを抱えていることがわかったりと、沢山の出会いがありました。そして、会議に向かう時いつも快く「いってらっしゃい」と押し出してくれた皆に感謝し、ここからは新たに出る役員に「しっかり味わっておいで」と送り出していきます。ありがとうございました。

## 副会長 舟木弘美

江津市保育研究会(さくら保育園)

島根県保育協議会の副会長の任期を無事に終了することができたのは、様々な皆様のおかげだととても感謝しています。

その間いろいろな人との出会い、関わり、学びがあり、ひとつ大きくなった自分の姿が存在しているように感じます。

「新制度のこと」「将来を担う子どもたちをどう育てていけばいいのかということ」を仲間と一緒に考えていきたいと思えます。

## 研修委員長 吉村里恵

益田市保育研究会(原浜保育所)

研修委員として2年間務めさせていただきました。島根県は東西に長い県ですが、保育の悩みや楽しさはどこもかわらないと思います。子どもたちに今何が必要かを一生懸命考えながら意欲的に研修に参加された会員の皆様に、私自身も大きなエネルギーをいただきました。ありがとうございました。

## 予算対策委員 朋澤智弘

かのあし保育協議会(双葉保育所)

保育制度改革で、様々な情報や情勢が錯綜する激動の時期、中央の状況に太いパイプを持たれる中山会長、森山副会長、大ベテランの委員長平野先生、副委員長西先生にご指導いただき、勉強させていただきました。

このような時期だからこそ、現場を預かる私たちが児童の権利を守り、実効ある子育て支援の施策に向けて意見の集約を計り訴えていく必要性を痛感しています。

## 副会長 酒井真知子

邑智郡保育研究会(市木保育園)

不安と緊張の中でお引き受けした役員。長くもあり、短くもあった2年間でした。役員とは名ばかりで何のお手伝いもできませんでしたが、私自身にとっては2年間で出会えた方々から沢山のご指導や刺激をいただき、充実した2年間でした。出会えた皆様といつも笑顔で気持ちよく送り出してくれた職場の職員に感謝の気持ちで一杯です。今後の県保協の益々のご発展をお祈り申し上げます。お世話になりました。

## 予算対策委員長 平野光徳

浜田市保育連盟(美川保育園)

予算委員長として精一杯務めさせていただき、あっという間の二年でした。その間沢山の学びと色々な方々とのご縁を重ねることが出来ました。そして特に松江市での中国地区研究会と加茂町での県大会では、実行委員として、又浜田市調理部会の事例発表や保育部会の研究発表がなされ大事な役割の一端を担うことが出来何よりの経験でした。感謝、感謝!!

## 公立施設長部会長 景山新子

雲南保育研究会(斐伊保育所)

2年間ご協力有難うございました。初めての経験で得るものが大きかったなと感じています。大変さはありませんでしたが様々な人と出会い言葉を交わし、同じ空間を過ごしたことで新たに気づくものが沢山ありました。そして人と人を繋ぐ温かい心にも触れることができ保育の原点に戻れたこと良かったなと思います。

県保協のさらなる発展を祈念いたします。

## 保育士部会長 岡本徳子

浜田市保育連盟(くもぎ保育園)

一主任保育士が県保協の役員、保育士部会長という大役を受け不安ばかりでしたが、中央情勢や新制度など何事もわかりやすく説明して下さる会長のご助力のもと、多くの方々と出会い、人として学ぶことができました。私にとりましてとても貴重な経験となりました。

2年間大変お世話になりました。ありがとうございました。

## 常務理事 細木裕二

島根県社会福祉協議会

皆さん方のご協力を得ながら、なんとか任を果たせたこの2年間。沢山の方々とのお会い、そして繋がりに只々感謝です。

特に昨年度の「中国地区保育研究大会」での、「自分のこととして」一生懸命に、そして「精いっぱい楽しんで」関わっていただいた会員一人ひとりの皆さん方の姿が、心に残っています。これこそが保育協のパワーの源と改めて感じました。

## 予算対策副委員長 西 郁郎

出雲市保育協議会(伊波野保育園)

私は平成15年から2年間以来、約10年ぶりに県保協の理事をさせていただきました。平成15年は念願であった保育士資格は国家資格になりましたが公立保育所の運営費は一般財源化となり乳児保育の補助金は一方的に打ち切りになったりと保育業界の今後に不安を感じた時期でした。平成27年度からはよいよ国が目指してきた幼保一元化が認定こども園としてスタートします。新制度が子ども達と保育所運営により良い制度となることを願うばかりです。2年間ありがとうございました。

## 私立施設長部会長 足立維久子

雲南保育研究会(八川幼稚園)

研修委員として、お世話をさせていただきました。これまで役員をしてこられた先生方のご苦勞が身に染みたと同時に、貴重な経験をさせて頂いたなと感じています。又、役員をしなければきっと出会うことのなかった先生や県保協の方々と楽しく、時には真面目に?お話をさせて頂いた中での情報交換は、今後につながる内容が豊富で、本当に勉強になりました。たくさんの方々にお世話になりました。ありがとうございました。

## 調理担当者部会長 藤原寿江

邑智郡保育研究会(おおち保育園)

理事としての活動に2年間参加させていただきました。

1年目は、会議の招集の文章が来ると気持ちが重くなった事を思い出します。しかし中国大会という大きな大会のお手伝いをさせていただいた事はとても勉強になり、新しい発見もありました。

皆様との出会いと感動を忘れる事なく、これからも、頑張りたいと思えます。

# 第59回

# 島根県保育研究大会を江津市で開催します。

- 日時：平成27年10月24日(土)
- 場所：江津市総合市民センター

少子高齢化の波が押し寄せる中、平成27年4月より「子ども・子育て支援新制度」が始まります。

「新制度で将来を担う子どもたちがどう育っていくか」「どうい環境を用意しているのか」「どうい環境を用意しているのか」みんなで考える大会にしたいと思ひます。

江の川の清流が日本海に注ぎ、緑豊かな自然に囲まれた環境の中にある江津市で開催しますので各市郡からの多くのみなさんの参加をお待ちしています。



きんさいや

## 平成27年度大会・研修会(予定)

大会・研修会名	開催日	開催地	講師等
総会	6月4日(木)	松江市 県合同庁舎講堂	島根県青少年家庭課長
保育者のつどい	6月27日(土)	出雲市 出雲市民会館	元立教女学院短期大学 教授 今井 和子氏
保育所職員研修会(西部会場)	7月25日(土)	益田市 県芸術文化センターグラントワ	新渡戸文化短期大学 教授 汐見 和恵氏
保育所職員研修会(隠岐会場)	9月5日(土)	隠岐の島町 隠岐島文化会館	新渡戸文化短期大学 教授 汐見 和恵氏
児童福祉施設調理担当者研修会	8月1日(土)	大田市 あすてらす	諏訪保育園 園長 島本 一男氏
第49回全国保育士会研究大会	10月21日(水)~ 22日(木)	千葉県千葉市	
第59回島根県保育研究大会	10月24日(土)	江津市 江津市総合市民センター	新宿せいが保育園 園長 藤森 平司氏
第59回全国保育研究大会	11月12日(水)~ 13日(金)	山口県山口市	書家・芸術家 国重 友美氏
保育者スキルアップ研修会	11月18日(水)	浜田市 いわみーる	アフタフバーバン 北島 尚志氏
保育所長研修会	11月25日(水)	出雲市 ビッグハート出雲	エイデル研究所 人材開発推進部長 丹羽 勝氏
子ども・子育て支援新制度関係 研修会	調整中	調整中	調整中

### 編集後記

広報委員として2年間沢山の皆さんにご協力いただき、ありがとうございました。この間、中国大会、県大会にスタッフとして参加させていただき、大きな大会を開催することの大変さを切実に感じるとともに、参加することの重要性を思いました。開催される人たちの思いの込められた研修会に、広い視野と柔軟な感性を養う一助としてどんどん参加しましょう。